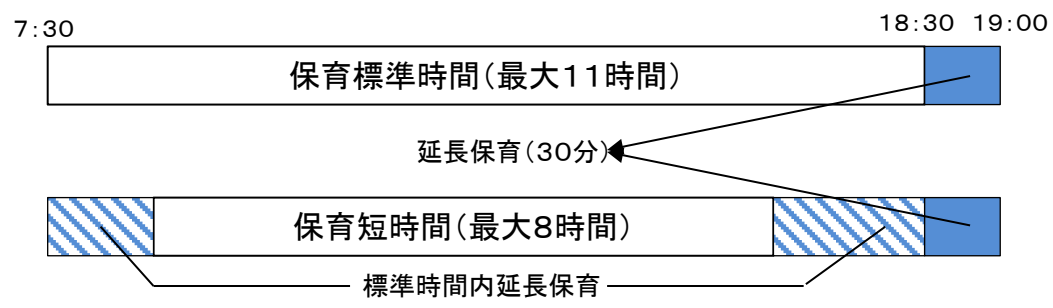


③子ども子育て支援事業の状況報告について

○子ども・子育て支援事業(時間外保育事業)

事業名	延長保育事業	所管課	子育て支援課
-----	--------	-----	--------

保護者の就労形態の多様化や通勤時間の長時間化により、通常保育時間内に送迎ができない場合等に対応するため、30分の延長保育を実施している。



実施施設	公立保育所(4か所)	私立保育所(4か所)	地域型保育施設(1か所)
------	------------	------------	--------------

需給計画 (人)

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	527	527	527	527	527
確保方策	1,480	1,480	1,480	1,480	1,480

平成27年度実績(H28. 1末)

施設名	実績数(人)	施設名	実績数(人)
岩出保育所	48	しらゆり保育園	58
山崎保育所	92	さくら保育園	96
根来保育所	38	おひさま保育園	94
上岩出保育所	36	山崎北保育園	89
つくしの里こども園	11	計	384

市の考え方

すべての認可保育所および地域型保育施設で延長保育を実施していることから、基本的には保育所入所児童数の範囲内で延長保育の提供が可能であり、現状の実施施設数を確保していく。

○地域子ども・子育て支援事業(放課後児童健全育成事業)

事業名 学童保育 所管課 子育て支援課
委託先:シルバー人材センター

保護者が就労等により、昼間家庭にいない小学生を対象に、授業の終了後等に小学校の空き教室等を利用して、適切な遊びの場及び生活の場を提供しています。

【利用時間】

- ・授業のある日 放課後～19:00
- ・授業のない日 8:00～19:00(昼食持参)

【費用】

- ・保育料 月額8,800円
- ・おやつ代 月額1,250円

【実施施設】 7施設(上岩出小学校 2施設 他1施設)

実施施設 7施設
 ホープいわで(岩出小学校) ホープやまさき(山崎小学校)
 ホープあいあい(山崎北小学校) ホープねごろ(根来小学校)
 ホープ上岩出(A)(B)(上岩出小学校) ホープちゅうおう(中央小学校)

需給計画 (人)

		H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	1年～3年	350	350	350	350	350
	4年～6年	10	10	10	10	10
確保方策		360	360	360	360	360
施設数		7	7	7	7	7

平成27年度実績(H28.1末)

施設名	実績数(人)	定員	施設名	実績数(人)	定員
ホープいわで	43	60	ホープかみいわで(A)	13	40
ホープやまさき	63	60	ホープかみいわで(B)	12	40
ホープあいあい	60	60	ホープちゅうおう	45	60
ホープねごろ	24	40	計	260	360

市の考え方

待機児童を発生させないよう、現状の受け入れ体制を確保していく。
 平成28年度から本格的に4年生以上の受け入れを開始する。

○地域子ども・子育て支援事業(子育て短期支援事業)

事業名	子育て支援短期利用事業 (ショートステイ)	所管課	子育て支援課
-----	--------------------------	-----	--------

保護者の疾病や仕事等の事由により児童の養育が一時的に困難となった場合、又は育児不安や育児疲れ等の身体的・精神的負担の軽減が必要となった場合に、児童を児童養護施設等で一時的に預かります。

【利用料】

2歳未満児	5,350円(1,100円)
2歳以上児	2,750円(1,000円)
緊急一時保護の母	750円(300円)

※ ()内は市町村民税非課税世帯

実施施設	9施設 ・和歌山乳児院 ・こばと学園 ・丹生学園 ・旭学園 ・すみれホーム ・粉河むつみホーム ・わかくさ ・悲田太子乃園 ・白百合園
------	--

需給計画 (人日/年)

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	38	38	38	38	38
確保方策	2,190	2,190	2,190	2,190	2,190

平成27年度実績(H28.1末)

施設名	理由	実績数(人日)
こばと学園(児童養護施設)	保護者疾病、離婚調停	17
粉河むつみホーム(母子生活支援施設)	家庭内不和	6
計		23

市の考え方

十分な確保量はあるが、児童虐待やDV等の一時避難先として、ニーズに応じ、県内外の新たな施設と契約していく。

○地域子ども・子育て支援事業(養育支援訪問事業)

事業名 養育支援訪問事業 所管課 子育て支援課

育児ストレス、産後うつ病、育児ノイローゼ等の問題によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、子育て経験者等による育児・家事の援助又は保健師等による具体的な養育に関する指導助言等を訪問により実施することにより、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図ります。

需給計画 (回/年)

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	127	129	131	133	135
実施体制(人)	3	3	3	3	3

平成27年度実績(H28. 1末)

施設名	実績
育児・家事援助家庭訪問件数(件)	34
延べ訪問回数(回)	169

市の考え方

保健師1名、家庭相談員2名により対応し、母子保健部門や医療機関との連携により、相談・支援体制を充実させていく。

○地域子ども・子育て支援事業(地域子育て支援拠点事業)

事業名 地域子育て支援センター事業 所管課 子育て支援課

公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、地域の子育て中の親子の交流促進や育児相談等を実施し、子育ての孤立感、負担感の解消を図ります。

	地域子育て支援センターいわで	ちいき子育て支援センターあいあい
場所	公立岩出保育所内	岩出市総合保健福祉センター内
開所日	月曜日 ~ 金曜日	
開所時間	午前9時 ~ 午後2時	午前9時 ~ 午後4時

主な事業内容
 ・育児相談 ・遊びの広場(部屋開放) ・園庭開放 ・サークル支援
 ・絵本の読み聞かせ ・みんなあつまれいわでっ子

需給計画

(人回/年)

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	561	561	561	561	561
確保方策(カ所)	2	2	2	2	2

平成27年度実績(H28. 1末)

施設名	実績数(人回)
地域子育て支援センターいわで	142
地域子育て支援センターあいあい	740
計	882

事業名	地域子育て支援センター いわで	地域子育て支援センター あいあい
子育て相談	82件	168件
部屋開放	872組	5,134組
巡回相談	6件	2件
絵本の読み聞かせ	94組	83組

市の考え方

現在の2か所での実施を確保し、今後、各拠点での直接的な実施事業の更なる充実を図っていく。

○地域子ども・子育て支援事業(一時預かり事業)

事業名 幼稚園預かり保育事業 所管課 各私立幼稚園

- ①通常の教育時間終了後、幼稚園の管理下において希望する在園児を預かり、保育をすることにより、幼児の心身の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援する。
- ②保護者の多様な保育ニーズに対応するため、園により、長期休業日にも希望する在園時の預かりを実施している。

実施施設 和歌山中央幼稚園
おのみなと紀泉台幼稚園

需給計画	(人日/年)				
	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	15,367	15,367	15,367	15,367	15,367
確保方策	81,890	81,890	81,890	81,890	81,890

平成27年度実績(H28.1末)

施設名	実績数(人日)
和歌山中央幼稚園	8,720
おのみなと紀泉台幼稚園	4,413
計	13,133

市の考え方

各幼稚園における在園児を対象とする「預かり保育」であることから、各幼稚園での受け入れ可能な規模で継続して事業を実施していく。

○地域子ども・子育て支援事業(一時預かり事業)

事業名	一時預かり事業	所管課	子育て支援課 各私立保育所
-----	---------	-----	------------------

パート雇用等の就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減などを図るため、市内保育所(園)等で一時預かり事業を実施している。

	公立保育所	おひさま保育園	山崎北保育園	つくし里こども園	
利用できる日	月曜日～金曜日	月曜日～金曜日	月曜日～金曜日	月曜日～日曜日	
利用時間	8時30分～16時30分	9時～16時	9時～17時	8時～18時	
利用料金	3歳未満	3,300円(1,600円)	3,300円(1,600円)	3,040円	3,000円(8時間)
	3歳以上	1,200円(600円)	1,200円(600円)	1,160円	2,000円(8時間)

※1 ()内は半日料金

※2 おひさま保育園 15分250円で最長19時まで延長可

※3 つくしの里こども園 8時間を超える場合、1時間500円の延長利用料

実施施設 公立保育所(4か所)、おひさま保育園、山崎北保育園、つくしの里こども園

需給計画

(人日/年)

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	300	300	300	300	300
確保方策	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000

平成27年度実績(H28.1末)

施設名	実績数(人日)
公立保育所(4か所)	54
おひさま保育園	52
山崎北保育園	25
つくしの里こども園	132
計	263

市の考え方

提供体制は十分確保できる状況であるので、現在の体制を維持していく。

○地域子ども・子育て支援事業(病児保育事業)

事業名 病後児保育事業 所管課 子育て支援課

発熱等の急な病気や病気からの回復期などで、集団保育が困難な児童を一時的に指定施設等において保育を行います。

	内容
利用できる日	月曜日～金曜日
利用時間	8時30分～18時
利用定員	3名
利用料金	3,000円 (給食代300円別途)

実施施設 病後児保育室「きらら」(和歌山乳児院2階)

需給計画	(人日/年)				
	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	50	50	50	50	50
確保方策	720	720	720	720	720

平成27年度実績(H28.1末)

利用登録者数 84名
利用者 8名

施設名	実績数(人日)
病後児保育室「きらら」	21

市の考え方

病後児保育の提供体制は現在の1か所で十分確保できる状況であるので、現在の体制を維持していく。病児保育については、ファミリー・サポート・センター事業の病児預かりで対応していく。

○地域子ども・子育て支援事業(子育て援助活動支援事業)

事業名	ファミリー・サポート・センター事業 (そらまめサポート)紀の川市と共同	所管課	子育て支援課 委託先:NPO法人Com子育て 環境デザインルーム
-----	--	-----	--

子育て中の方が、仕事や急な用事等で子どもの世話ができない時に、地域の方が応援する会員同士の相互援助活動として実施しています。

具体的には、子育ての応援をしてほしい人(利用会員)に、子育ての応援をしたい人(スタッフ会員)をセンター事務局が紹介し、利用会員がスタッフ会員へ子どもの世話を依頼し、活動終了後に一定の料金を支払う仕組みとなっている。

		内容
利用時間(基本時間)		7時~20時
利用料金	基本	600円/時間
	病児・病後児、急な預かり	800円/時間

※基本時間帯以外の預かりも可

事務所	いわで・きのかわファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」 紀の川市桃山町調月347(旧調月保育園)
-----	---

需給計画		(人日/年)				
		H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	0歳~5歳	609	706	819	950	1,102
	低学年(小学校)	154	177	205	238	276
	高学年(小学校)	79	92	107	124	144
	計	842	975	1,131	1,312	1,522
確保方策		2,000	2,000	2,000	2,000	2,000

平成27年度実績(H28.1末)

	実績数(人日/年)	実績数(人日/週)	スタッフ会員数(人)
0歳~5歳	231	5	138人
低学年(小学校)	327	7	
高学年(小学校)	143	3	
計	701	15	

市の考え方

就学前・就学後を合わせても、ニーズ量に十分対応可能であると考えている。今後、積極的な広報活動を通じて、スタッフ会員のさらなる増加に努め、増大するニーズに対応できる制度としていく。

○地域子ども・子育て支援事業(利用者支援事業)

事業名	利用者支援事業	所管課	子育て支援課
-----	---------	-----	--------

子ども及びその保護者等が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所において、当事者目線の寄り添い型の支援を実施する。(利用者支援員の配置)

○総合的な利用者支援
 子育て家庭の「個別ニーズ」を把握し、教育・保育施設及び地域子ども子育て支援事業等の利用に当たっての「情報集約」「提供」「相談」「利用支援・援助」

○地域連携
 子育て支援などの関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくりを行い、地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有、地域で必要な社会資源の開発など

○周知、PR
 事業の実施に当たり、リーフレットその他の広告媒体を活用し、積極的な広報・啓発活動を実施し、広くサービス利用者に周知を図る

実施場所	地域子育て支援センターあいあい
------	-----------------

需給計画	(カ所)				
	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	1	1	1	1	1
確保方策	1	1	1	1	1

平成27年度実績(H28. 1末)

	実績数(カ所)
基本型	1

市の考え方

平成27年度より地域子育て支援センターあいあいでは実施しているが、専任職員の配置がないため、子育て支援センター職員が担当している。
 現在、平成28年度に向けて、専任職員の配置(1名)を予算化し支援の充実を図るために準備をすすめている。